

シニアの衆、出番だぞやい！第7弾

令和3年1月22日（金）
13:30~15:30
木曾合同庁舎講堂
オンライン配信
主催：長野県長寿社会
開発センター木曾支部

木曾地域タウンミーティング



つながる
を
つづける

令和2年度の木曾地域タウンミーティング「シニアの衆、出番だぞやい！第7弾」には会場、Zoomによるオンライン合わせて50名の参加がありました。今回は新型コロナウイルスの感染予防のため広報活動も控え、会場での参加も制限し、オンライン配信も併用した講演会となりました。講師には諏訪中央病院の鎌田名誉院長の下で地域医療に従事されていた大阪在住の奥知久医師に、大阪よりオンラインでの講演をしていただきました。



不要不急の外出を控えるなど、この一年、世の中の様子は激変しましたが、様々な方法で人とつながり続けることの大切さ、いくつになってもどんな状況になっても出来ることはある、ということ、90歳を過ぎて麻雀を覚え100歳過ぎた今iPadで麻雀を楽しんでいる方の話など、具体的な例をあげて教えていただきました。また医師の立場から、コロナに対する正しい知識やフレイルのことなど、途中体操なども交えわかりやすく、楽しくお話いただきました。



↑ Zoom画面
↓ 会場の様子

気持ちも体も内向きになってしまいがちな状況はまだ続くと思われませんが、感染予防に配慮しながらもまだまだ、人生二毛作社会の実現に向けて、やれることは無限大だと思っていただけたようです！

さあ今こそ、「シニアの皆さん！出番です！」

